

2020年4月8日

外務大臣 茂木敏充 様
防衛大臣 河野太郎 様

安保破棄中央実行委員会
事務局長 東森英男

米軍関係者からのコロナウイルス感染拡大を防止するための要請

米国内での新型コロナウイルス感染拡大が広がる中で、米兵、軍属とその家族などによる日本国内へのウイルス持ち込みが懸念されます。

報道などによれば、米軍内での新型コロナウイルス感染者が大量に発生する中で、米軍横須賀基地や嘉手納基地などの米軍基地でも米兵の感染者が報告されています。

日米地位協定によって、米軍関係者については、通常の入国審査が行なわれず、日本の検疫も実施されていない中で、基地周辺の住民の間では米軍による新型コロナウイルスの感染拡大にかつてない不安が高まっています。このような状況の中で、基地をかかえる各自治体は、米軍の感染者についての情報の迅速な提供、国や各県の感染防止策を米軍に厳守させることを求めています。

以上の状況をふまえ、日本国内での感染を防止するために以下の措置に万全を期すことを要請します。

記

1. 米軍に対して、在日米軍内の新型コロナウイルス感染情報の迅速な提供を求め、関係自治体と住民に公表すること。感染した在日米兵等が日本国民と接触することのないよう、厳格な隔離等を実行するための要請を行なうこと。
2. 米兵等の入国、検疫などについて、通常の米国人と同様に扱うよう、米国政府・米軍への申し入れなど所要の措置を講じること。
3. 国民の生命、安全を守るために、米軍関係者や米軍施設に日本法令が適用できるよう、日米地位協定の抜本改定を行なうこと。

以上